

2022年度 大学院(修士課程)入学試験問題

(法学研究科)

(科目名:税法)

2022年2月19日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

次の2問とも解答せよ。

【問1】あなたは、所得税法上の配偶者控除について見直すべきとする立場だとします。
配偶者控除の問題点を3つ挙げ、どのように見直すべきかを検討しなさい。

【問2】被相続人：X

Xの相続人：長男A，次男B

Xの相続財産：時価5000万円の土地（20年前に取得、取得価額は1000万円）

他に預貯金等が相続税の基礎控除額以上ある。

Xは上記土地を、甲法人（長男Aが代表取締役で株主割合もAが100%所有。）

に遺贈する旨のみの遺言書を残して死亡した。

遺留分の減殺請求はないものとする。

X・甲法人・A・B各々の課税関係はどのようになるか、理由を付して述べなさい。

得点

得点

2022年度 大学院(修士課程)入学試験問題

(法学研究科)

(科目名:中東政治論)

2022年2月19日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

以下の問いから2問を選択し、解答せよ。解答の冒頭に選択した番号を必ず明記すること。

- (1) レンティア国家論について説明し、事例を挙げて論じよ。
- (2) イスラーム主義運動について説明し、事例を挙げて論じよ。
- (3) イスラエル・パレスチナ紛争を歴史的観点と紛争の構造に着目して説明せよ。
- (4) 新型コロナウイルスの蔓延を受けた中東諸国の政治について、例を挙げて論じよ。

得点

2022年度 大学院(修士課程)入学試験問題

(法学研究科)

(科目名:英語)

2022年2月19日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

【問題】 次の英文を日本語に訳しなさい。

【引用部分は削除しています】

【引用部分は削除しています】

出典：Michael A. Lambarth, *A Really Basic Introduction to English Law and the English Legal System* (Createspace Independent Publishing Platform, 2014)

得点